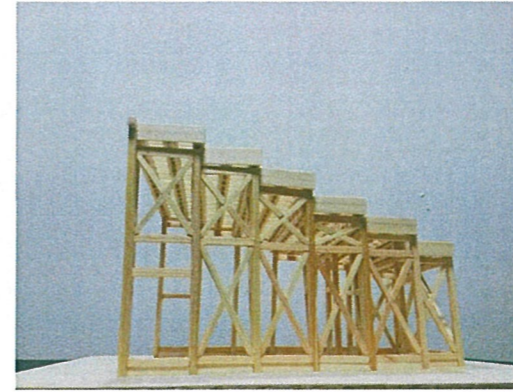
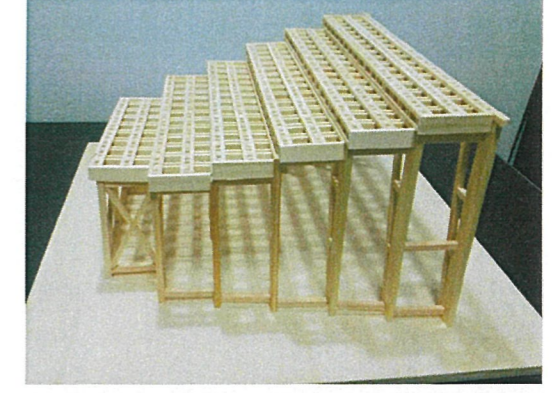
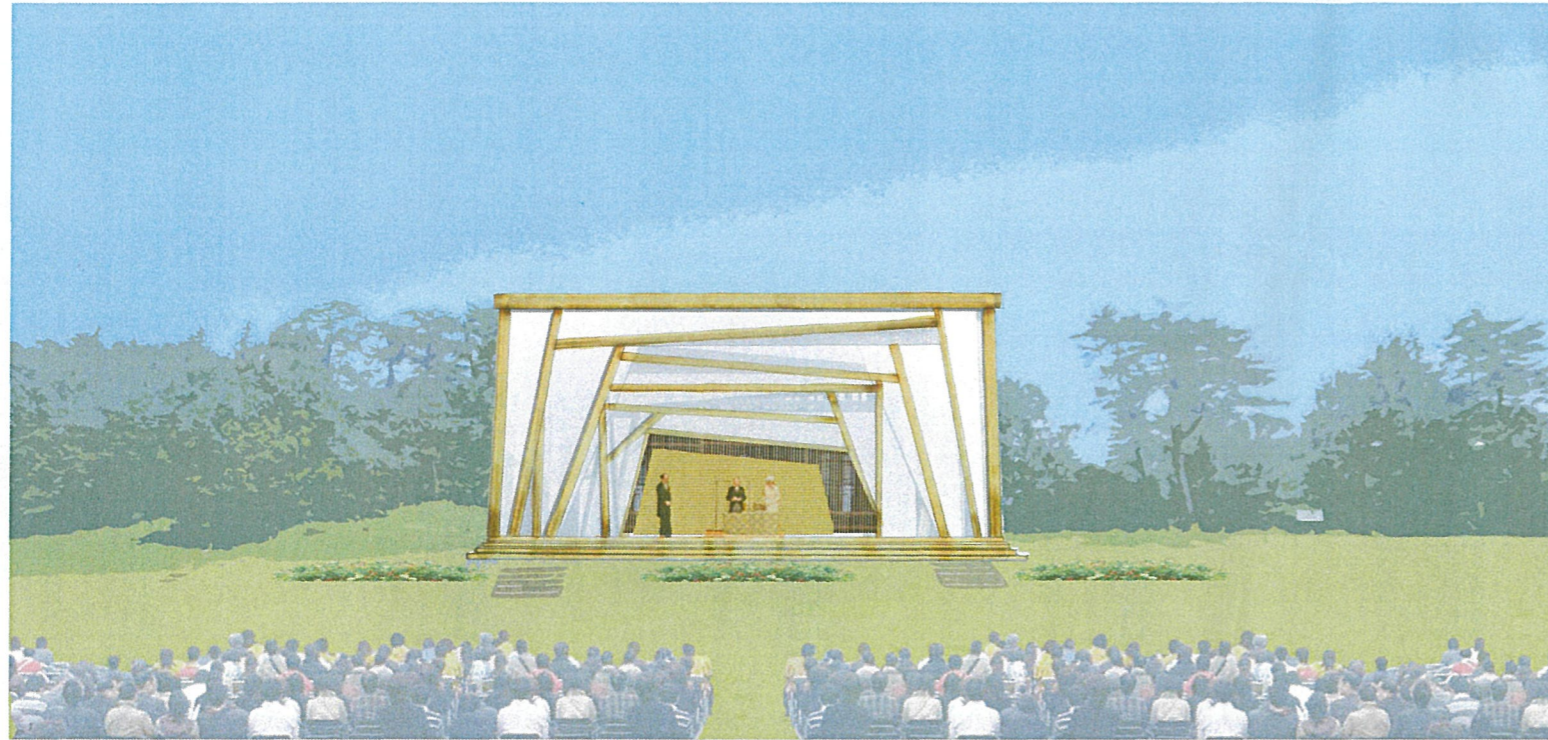


第71回全国植樹祭「お野立所」設計コンセプト

大会テーマ「木でつながう 人と森との縁（えにし）の輪」

神話の国島根の文化と景観を表現し、島根県産材の新たな木材利用の可能性を提案します。



自然の造形と人々の暮らしを造形で表現した『意匠フレーム』

神話の国島根を連想させるデザイン

提案 1 白い雲がたなびくかのように重なり合うたれ壁は神話の国島根を表現しています。重なり合う壁や側壁は光を透過させながら緩やかに連続していきます。

重なり合う山並み織りなされる人々の営み。

提案 2 連続する5枚のフレームは、手前から①稜線②急峻な谷や溪谷、③森林、④棚田や里山、そして人々の暮らしと密接に係る⑤文化へ。山から人への重なりと繋がりで物語を表現しました。

日本国土の豊かな自然それが織りなす景観を連想させる建物形状

提案 3 階段状に地形に溶け込む形状は、背後の小高い丘と一体となり向かい合う三瓶山と人々を穏やかに迎え入れるように開いています

木材利用の可能性と汎用性への挑戦『構造フレーム』

意匠と構造が一体となった屋根パネル構造

提案 4 県産材である無垢材を使用したクロス構造パネルによる魅力的な無柱の梁レス構造を提案します。集成材、CLT等を使用することなく県内の製材所での製作による格子パネルは、汎用性の検討も可能であり、島根県産木材の需要促進を積極的に促し、循環型林業の実現に向けて一歩踏み出す取組になると考えます。

在来工法・プレカットによる加工

提案 5 ひとつひとつの部材はプレカットによる加工が容易で、特殊な加工機等は必要なく、在来工法と職人の手で実現が可能です。

工期短縮とコスト削減

提案 6 パネルの組立加工は全て屋内で行います。最大長さ12mとなるパネルは重さ約2トン。組立後の運搬も可能なサイズでありレッカー作業も容易に行えます。現場作業を最小にすることで天候に左右されることなく全体工期の短縮・コスト削減を行います。

建築物の性能と再利用について

仮設建築物としての性能

提案 7 建物は仮設建築物として計画していますがパネルの成を高くすればある程度対応地域を広げることが可能です。

建物の再利用

提案 8 建物は柱フレーム、筋交いフレーム、屋根パネルの組立となっており、解体移転が容易です。移築転用時には意匠フレームを外し、木の軸組を生かした躍動感のある建物へ、印象の変化も可能です。

